

平成十七年度東京都予算に関する復活要望書

平素より、市町村の行財政運営につきまして、格別の御配慮を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、今日の市町村財政は、各市町村における行財政改革等の懸命な歳出削減努力にもかかわらず、長引いた景気低迷と雇用の冷え込みによる失業者の増加や企業収益の落ち込みによる影響が大きく、未だに厳しい状況に置かれております。

一方、地方分権により、国から地方へ多くの事務が移譲されているにもかかわらず、税財源の移譲は一部実施に止まっています。このような中で、市町村におきましては、高齢社会の進展による介護需要の増大や国民健康保険会計への負担、ごみ処理経費の負担増など、解決していかなければならない課題が山積し、今後の財政運営、とりわけ平成十七年度の予算編成に日々苦慮しているところであります。

都税の一部増収が見込まれる中であって、都は、市町村のこのような実情を十分にこ
賢察され、左記による多摩島しょ地域関連予算の復活につきまして、特段のご配慮を賜
りますようお願い申し上げます。

記

- 一 市町村調整交付金の大幅な増額及び多摩島しょ底力発揮事業交付金の復活を図る
こと。
- 二 福祉改革推進事業及び次世代育成支援緊急対策総合補助の大幅な額の復活を図る
こと。
- 三 架空線の地中化事業の推進及びみちづくり・まちづくりパートナー事業の大幅な額
の復活を図ること。
- 四 財団法人東京都島しょ振興公社に対する貸付金の大幅な額の復活を図ること。
- 五 三宅島災害復旧・復興特別交付金の増額を図ること。

平成十七年一月十四日

東京都市長会会長

稲城市長 石川 良一

東京都町村会会長

日の出町長 青木 國太郎

東京都知事 石原 慎太郎 殿